

第三十回 帝國議會 貴族院議事速記録第十號

大正二年三月二十四日(月曜日)

午前十時五分開議

議事日程 第十號 大正二年三月二十四日

午前十時開議

- | | | |
|----|-----------------------------------|---------------|
| 第一 | 裁判所構成法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) | 第一讀會ノ續(委員長報告) |
| 第二 | 判事及檢事ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案(議院送付、衆議院送付) | 第一讀會ノ續(委員長報告) |
| 第三 | 裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) | 第一讀會ノ續(委員長報告) |
| 第四 | 裁判所管轄區域ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) | 第一讀會ノ續(委員長報告) |
| 第五 | 判事懲戒法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) | 第一讀會ノ續(委員長報告) |
| 第六 | 癡兵院法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) | 第一讀會ノ續(委員長報告) |

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

〔東久世書記官朗讀〕

昨二十三日本院ニ於テ否決シタル左ノ衆議院提出案ハ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

刑法施行法中改正法律案

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

民事訴訟法施行條例中改正法律案

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

癡兵院法中改正法律案特別委員會

委員長 男爵山内 長人君 副委員長 福永吉之助君

米及粳移入稅廢止ニ關スル法律案特別委員會

委員長 前田 正名君 副委員長 仁尾 惟茂君

產牛馬組合法改正法律案特別委員會

委員長 伯爵島津 忠磨君 副委員長 男爵辻 新次君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

癡兵院法中改正法律案可決報告書

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス

○男爵久保田讓君 私ハ此際ニ於テ議事ノ進行上ニ付イテ一言イタシタイコトガゴザイマスルカラ御許シテ願ヒマス、先日衆議院ヨリ提出ニナリマシタ私立學校免租ノ法案デアリマスルガ、是ハ委員ニ付託ニナリマシテカラ餘ホドノ日數ニナリマスルガ、未ダ議場ニ報告ニモナリマセヌ、且ツ委員會モ餘リ開カレマセヌヤウデアリマス、一二回開カレマシタガ速記録モゴザイマセヌ、ソレ故ニ私ハ委員會ノ情況ヲ承知スルコトハ出來マセヌ、併シ此問題ニ付キマシテハ私ハ本議場ニ於テ文部大臣ニ質問ヲ致シタコトガアリマス、其答辯ヲ得ル譯ニナツテ居リマス、其答辯ハ先日文部大臣ニ面會ヲ致シマシテ本案ニ付イテモ同意ヲスルト云フコトデアリマス、然ルニ大藏省ノ政府委員ハ當時、此議場ニ於テ反對ノ意思ヲ表明セラレマシタ、ソレ故ニ更ニ大藏大臣ニ向ヒマシテ私ハ質問ヲ致シマシタ、大藏大臣モ亦文部大臣ト同ジ意見ヲ有ッテ本案ニ賛成ヲスルト云フコトヲ申サレマシタ、政府ハ即チ此案ニ付イテ贊成ノ意ヲ表サレタノデアリマス、然ルニモ拘ラズ委員會ニ於テハ未ダ御報告モ無シ、又委員會モ一向御開キニナラヌト云フコトハ如何ナ次第デアリマスカ、委員長ノ御説明ヲ請ヒタイ

○議長(公爵德川家達君) 久保田男爵ニ伺ヒマスガ、委員長ニ茲デ答辯ヲ御促シニナルノデゴザイマスカ

○男爵久保田讓君 左様デゴザイマス

○伯爵奥平昌恭君 委員會ニ於キマシテ、マダ其私立學校ノ用地免租案ハ審議中デゴザイマスカラシテ、報告ヲ致ス場合ニ立至リマセヌ、此段ヲ御答ヘ申上ゲマス

○男爵久保田讓君 ソレデハ重テ伺ヒマスルガ、モウ會期モ二日ホカゴザイマセヌコトデアリマスカラ、本會期中ニ必ズ御報告ニナルベキモノト心得テ宜シウゴザイマスカ、實ハ會期切迫ノ爲ニ昨日ナドハ日曜ニモ拘ラズ本會

議モ開イテ居リマス、又本員ナドハ豫算委員會ヲ終日開イテ居リマス、併シ私立學校ノ委員會ハ一向御開キニナリマセス、今少シ御勉強ニナツテ、サウシテ御報告ニナツタラ宜カラウト思ヒマス、當會期中ニ御報告ニナルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタウゴザイマス

○伯爵奥平昌恭君 久保田男爵ニ御答ヲ申上ゲマス、委員會ニ於キマシテ私立學校ノ免租案ハ懸案ニナツテ居リマス、唯今モ各委員ニ於テ之ヲ調査中デゴザイマスルカラ、調査ガ済ミマスレバ各委員ヨリ委員長ニ請求ヲ致シマシテ委員會ヲ開クコトニナツテ居リマス、ソレ故ニ本會期中ニ此委員會ヲ開クコトガ果シテ出來マスカドウカハ、私ハ明言ハ出來マセス、何トナレバ、私ノ責任ニ依ツテ之ヲ進メルト云フコトノ出來ナイ場合ニ立至ツテ居ルノデゴザイマス

○子爵曾我祐進君 唯今、久保田君ノ御問ニ對シテ奥平伯爵ノハ少シ變ト思ヒマス、議院ハ議院ノ權能ヲ以テ幾日マデニ報告セヨト云フコトヲ決シ得ルト思ヒマス、ドウカ今日中ニ必ズ報告アルコトヲ議決イタシタウゴザイマス

〔鎌田榮吉君「賛成イタシマス」ト述フ〕

○議長(公爵徳川家達君) 曾我子爵ニ伺ヒマスガ、規則ニ依リマシテ報告ノ期限ヲ定ムルト云フ動議ト議長ハ看做シテ宜シウゴザイマス

○子爵曾我祐進君 全ク左様デゴザイマス

○男爵久保田讓君 私ハ曾我子爵ノ御動議デハアリマスガ、左様ナ餘リ事、シイコトニシマセズトモ、委員長ハ委員會ヲ御開キニナルコトハ御隨意ノコトデアリマス、ソレカラシテ衆議院ノ案デアリマシテ、政府モ同意ヲサレマシテ、且又是ハ學政上ニハ重大ナ關係ヲ有ツテ居リマシテ私立學校ノ保護獎勵上ニハ非常ニ關係ヲ有ツテ居ル案デアリマス、何等差支ノナイ案ト考ヘマスルカラシテ、議院ノ決議ナド、云フヤウナ強迫ガマシイコトデ無シニ、ドウゾ委員長自ラ進ンデ御報告ニナルコトヲ私ハ偏ニ希望イタシマス、委員長ニ御報告ヲ申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 鎌田君ニ御尋ヲ致シマスガ、曾我子爵ノ唯今ノ報告ノ期限ヲ定ムルト云フノニ御賛成ト仰セラレタヤウニ思ヒマスガ……

○鎌田榮吉君 左様デス

○議長(公爵徳川家達君) 曾我子爵ノ動議ハ鎌田君ノ賛成ヲ得マシタ故ニ動議ガ成立イタシマシタ、其動議ニ付イテ採決ヲ致シマス、曾我子爵ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(公爵徳川家達君) 少數ト認ノマス

〔男爵尾崎三良君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 尾崎男爵ハ何デスカ

○男爵尾崎三良君 私モ久保田君ト同様ニ議事ノ進行上ニ付イテ此際一言イタシテ置キタウゴザイマス、本日ノ議事日程ニ上ツテ居リマス裁判所構成法以下茲ニ出テ居リマスガ、此特別委員ニ託セラレタ案ノ内ニモウ一ツゴザイマス、裁判所構成法ト云フ題デアリマスガ、ソレハ衆議院ヨリ提出ニナツタノデゴザイマス、然ルニ是ガ一ツ未ダ報告ニナラナイ、其他六案同ジ特別委員ニ付託セラレタ以上ハ、是モ同時ニ御報告アルコトト信ジテ居ルガ、是ダケ抜カレタノハドウ云フ譯デアルカ、何レ此諸案ノ後ニ委員長ガ報告サレルデアリマセウガ、其際はダゲ抜カレタノハ、ドウ云フ譯デアルト云フコトヲ委シテ御明言ニナルコトヲ希望イタシマス

○公爵徳川慶久君 唯今ノ尾崎男爵ノ御問ハ委員長ニ對シテ存ジマスルカラ茲ニ一言申シテ置キマス、此特別委員會ニハ非常ナ澤山ノ案ガイロ、重ナツテ來テ居リマシテ、殆ト日々委員會ヲ開會シテ居ッタヤウナ次第デアリマス、ソレデ此跡一ツ殘ツテ居リマスル裁判所構成法改正竝ニ辯護士法改正ノ案ハ是モ續イテ委員會ヲ開ク積リデ居リマスルカラ、右様御承知ヲ願ヒタク思ヒマス

○男爵尾崎三良君 唯今、委員長ヨリ御答辯ガアリマシタガ、非常ニ忙ガシイカラ跡回シニナツテ居ルト云フ御説デアリマシタカラ、是マデハ致シ方ガアリマセスガ、最早會期モ期日ガアリマセスカラ、ドウカ夜ヲ日ニ繼イデモ審議ノ上、御報告アラムコトヲ願ヒマス、曾我子爵ノ如ク日限ヲ切ツテト云フ程ニハ申シマセスガ、是ダケハ委員諸君ノ德義ニ任セテ、成ルベク速ニ御提出アルコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 尾崎男爵ノ御希望ノ趣ハ議長ヨリ委員長ニ傳ヘテ置キマセウ

○男爵尾崎三良君 願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本日ノ議事日程ニ移リマス、議事日程第一、裁判所構成法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、第二、

判事及檢事ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、第三、裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、第四、裁判所管轄區域ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、第五、判事懲戒法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、……特別委員長德川公爵

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

裁判所構成法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十二日

右特別委員長

公爵 德川 慶久

貴族院議長公爵德川家達殿

判事及檢事ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十二日

右特別委員長

公爵 德川 慶久

貴族院議長公爵德川家達殿

裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十二日

右特別委員長

公爵 德川 慶久

貴族院議長公爵德川家達殿

裁判所管轄區域ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十二日

右特別委員長

公爵 德川 慶久
貴族院議長公爵德川家達殿

判事懲戒法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十二日

右特別委員長

公爵 德川 慶久

貴族院議長公爵德川家達殿

〔公爵德川慶久君演壇ニ登ル〕

○公爵德川慶久君 唯今、議題トナッテ居リマスル此五案ハ茲ニ一括シテ御報告スルコトヲ便利ト考ヘマスルカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、先ヅ此五法案ノ要點トスル所ヲ茲ニ一言述ベテ置キタイト思ヒマス、此法案ノ要點トスル第一ノ點ハ、司法制度ノ刷新ト云フコトガ是ガ一ツデアリマス、即チ區裁判所ノ權限ヲ擴張シ、大審院、控訴院ノ合議裁判ノ人員ヲ減少スルト云フコト、並ニ上告ヲ大審院ニ統一ラスルト云フ、是ガ即チ司法制度ノ刷新デ、是ガ一ノ重モナルモノデアリマス、第二ノ主トシマス所ハ財政行政整理ニ伴フ經費ノ節約ト云フコトガ、此法案ノ又第二ノ重モナル目的デアルト思ヒマス、其區裁判所ノ權限ヲ擴張スルト云フコトノ爲ニ、茲ニ刑事問題ガ……刑事ニ關スル事件ガ増加シマスルニ從テ區裁判所ニモ檢事ヲ置クト云フヤウナ必要ガ起ツテ來ルノデアリマス、故ニ此司法制度ノ刷新ト云フ方面カラバカリ見マスト是ハ却ッテ費用ヲ増加スルト云フコトニナルノデアリマス、茲ニ又同時ニ、財政即チ經費ノ節約ト云フコトガアリマスノデ、一方ニ經費ハ殖エテ來ル、一方ニハ經費ヲ節約シナクレバナラスト云フコトデ、茲ニ已ムヲ得ズ區裁判所ノ數ヲ非常ニ多數廢メ……廢メナクレバナラスト云フコトニナッテ來ルヤウデアリマス、是ガ即チ此案ノ極大體ノ要點デアラウト思ヒマス、委員會ニ於キマシテハ、隨ツテ此要點デアル所ノ裁判所ノ數ヲ減少スルト云フ爲ニ、其地方ノ人民ノ被ムル所ノ苦痛ト、其他ノ一方ニハ經費ノ節約ト、並ニ司法制度ノ刷新ト云フコトヲ目方ニ掛ケマシテ、其何レガ重キカト云フコトヲ問フト云フノガ、先ヅ此重モナル論點デアッタカト思ハレマス、ソコデ經過トシテ此反對說並賛成說ニ就イテ、極、極メテ簡單ニ其理由ヲ述ベテ置カウト思

ヒマス、先ヅ反對説ノ方ニ於キマシテハ……即チ原案ニ反對スル方ノ説ニ於キマシテハ、地方人民ノ之ガ爲ニ……地方人民ノ苦痛ヲ被ムルト云フコトガ非常ナモノデアル、サウシテ一方ニ經費節減ト云フコトハ金額ハ實ニ僅デ、是ダケ僅ナ金額ヲ節約スル爲ニ、非常ナ苦痛ヲ人民ニ與ヘルト云フコトハ、實ニ忍ビナイノダ、ソレデ之ヲドウモ賛成スルコトハ出來ヌト云フノガーノ理由デアリマス、又進ンデドウモ區裁判所ヲ減ラスト云フコトハ已ムヲ得ナイトスル、然ラバ其最モ苦痛ヲ感ズル或ル地方ニ付イテハ之ヲ修正スルトスルト、サウスルナラバ賛成スルケレドモ、其修正ノ時日モ無ケレバ、又修正ヲシタ所デ、兩院協議會ヲ開カレ、バ必ズ衆議院ニ於テモ修正説ガ出ル、モウサウスルナラバ此法案ハ通ラヌコトニナル、修正ガ出來ナイ位ナラバ、ドウモ此苦痛ヲ見ルニ忍ビヌカラ、是ハ反對シナケレバナラス、斯ウ云フノモ一ノ理由デゴザイマス、次ニ之ヲ賛成シタ方ノ論點ノ極大體ヲ申上ゲマスレバ如何ニモ人民ニ對シテハ氣ノ毒デアルケレドモ、司法省ガ是ダケニ節約ヲスルト云フノハ、非常ナ決心デアアル、ドウモ是ハ大局ノ上カラ見テ、或ル地方ノ利益ハ犧牲ニ供サナケレバナラヌト云フ、是ガ先ヅ賛成説ノ理由ノ一ツデアリマス、今一ツノ理由ハ司法省モ此人民ノ苦痛ト云フコトハ無論承知ハシテ居ル、シテ居ルニモ拘ラズ、衆怨ノ府トナツテ、自ラ進ンデ是ダケノ刷新ヲシ、經費ノ節減ヲシヤウトスルノデアアル、是ハ實ニ他ノ省ガ、整理ヲ爲スト云フコトヲ促スモノデアツテ、此點ニ於テ自分ハ賛成スルト云フヤウナ賛成意見モゴザイマシタ、ソレカラ尙ホ一ノ賛成意見ノ大體ヲ申上ゲマスレバ、今日ノ場合此大斧鉞ヲ下シテ之ヲヤルト云フコトハ或ハ止ムヲ得ナイカモ知レナイ、ソレカラ一方ノ人民ノ苦痛ト云フコトモ大ニ鑑ミナケレバナラヌケレドモ、自分ハ茲ニ大斧鉞ヲ下スト云フコトハ已ムヲ得ヌト認ムルカラ、將來ニ於テ若シ非常ナ不便ガ或ル地方ニ起ツタナラバ、其所ニハ再ビ裁判所ヲ設置スルトカ、或ハ巡回裁判ヲスルトカ、或ハ出張所ヲ設ケルトカシテ、其苦痛ヲ和グルヤウニシテ貰ヒタイ、此希望ヲ以テ、自分ハ此場合、此大キナ斧ヲ揮フト云フコトニ對シテハ賛成スルト云フ意味ノ賛成意見モアリマシタ、又一方ニハ衆議院ニ於テ……最モ此地方ノ利害關係ニ明ルイ所ノ衆議院ニ於テ多數ヲ以テ通ツテ來タノデアアル、故ニ是ハ飽クマデ衆議院ノ院議ヲ重ンズル方ガ穩當デアラウト云フ意味ニ於テノ賛成意見モアリマシタ、ソレカラ此判事ノ人選ト云フコトデアリマス、區裁判所ノ權限ヲ擴ゲタ結果、判事ニ付イテ

ノ人選ト云フコトヲ非常ニ注意シテ貰ハナケレバ此刷新ト云フコトハ何ニモナラナイカラ、之ニ付イテハ非常ニ注意ヲ當局者ニ促シテ、サウシテ之ニ賛成ヲスル、サウ云フ希望ノ下ニ賛成ノ意ヲ表サレタ方モアリマシタ、大體右様ノ論點ノ下ニ賛成意見ハ成ツタノデアリマス、ソレデ委員會ニ於テハ其決ヲ採リマシタ、其結果、出席委員十六名ノ中、賛成者十四名ニ對シテ二名ノ多數ヲ以テ此案ハ可決ニナツタノデアリマス、右委員會ノ經過、竝ニ結果ノ大要ヲ御報告申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 此際、採決ノコトニ付イテ諸君ニ御諮リヲ致シマス、議事日程第一ヨリ第五マデノ法律案ノ報告ハ束ネテ委員長ガ致サレマシタ、採決モ束ネテ致シテ宜シカラウト考ヘマスガ、如何デゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○岡田良平君 此採決ハ別々ニ願ヒタイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 岡田君ニ伺ヒマスガ、サウ致シマス、第一ヨリ第二、第三、皆別々ニ致シマスカ

○岡田良平君 左様デゴザイマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○富井政章君 如何デゴザイマセウ、此五案ハ私ノ見ル所デハ密接不可分ノ關係ヲ有ツテ居ルト思ヒマス、例ヘバ第一ガ通過シテ第三ガ否決セラル、ト云フコトニデモナレバ、ドウ云フ結果デアリマセウカ、實ニ行政整理ト云フコトガ行ハレナイトカ云フコトハ暫ク別問題ト致シテ置キマシテ、此議院ノ體面上カラ考ヘテモ餘ホド矛盾デハナイカト思ヒマスガ、此點ハ尙ホ能ク御再考ヲ願ヒタイト思ヒマス

○伯爵柳原義光君 私モ富井博士ノ説ニ賛成イタシマス、一括シテ決ヲ採ルコトニ……

○子爵松平親信君 私ハ岡田君ノ説ニ賛成ヲ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 岡田君ノ御説ハ寧ロ當然ノ説……當然ト申シテハ惡ルイカモ知レマセウ、普通ノ順序デアリマスカラ、別段岡田君ノ説ニ付イテ採決セヌデ宜カラウト考ヘマス、富井君ノ不可分ト云フ説ニ御賛成ガアルノデゴザイマスカ

○富井政章君 ソレデハ私ハ其説ヲ提出イタシタイト思ヒマス、唯今議長ガ御諮リニナリマシタ通り、此五ツノ法律案ヲ一括シテ議題ニセラレムコトヲ

發議イタシマス

○伯爵柳原義光君 賛成イタシマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 富井博士ノ御説ニハ柳原伯爵ノ賛成ガアッタノデゴザイマス、富井君ノ五案東ネテ採決スルト云フ説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス、是ヨリ通告順ニ依リマシテ登壇ヲ促シマス、渡正元君

〔渡正元君演壇ニ登ル〕

○渡正元君 諸君、本員ハ此裁判所構成法中改正法律案、竝ニ之ニ牽聯スル所ノ四ツノ法律案ノ審査ヲ委託サレマシタル所ノ特別委員ノ一人デアリマス、而シテ本員ガ此委員長ノ報告案ニ對シテ反對ノ意見ヲ提出スルト云フコトハ、敢テ本員ガ一個ノ意見ヲ主張スルニアラズシテ、實ニ已ムヲ得ザルニ出ヅルノデアリマス、是ヨリ本員ガ此案ニ對シテ反對スル所ノ意見ヲ簡單ニ陳述イタシマス、本年、政府ハ此裁判所構成法中改正案、竝ニ外四案ヲ帝國議會ニ提出サレタ所ノ原因ヲ本員推究シテ見マス、一面ニ於テハ司法制度刷新ト稱スルト雖モ、一面ニ於テハ財政整理ノ點ガ其原因ヲ爲シタルモノト本員ハ推測イタシマス、本年、政府ハ行政整理、財政整理ヲ決行セムトスルニ付イテ司法當局者ニ於テモ其管轄内ニ於テ財政整理ノ一端ヲ舉ゲムト計畫シタガ爲ニ、此裁判所構成法中改正ノ名ノ下ニ外四案ヲ纏メテ之ヲ帝國議會ニ提出シタト云フコトハ即チ行政整理、財政整理ガ原因トナッテ居ルモノト本員ハ考ヘマス、而シテ其提出ノ理由トシ、竝ニ委員會ニ於ケル政府委員ノ説明ニ依ッテ見ルト、一面、司法制度刷新ト云フト雖モ、其實ハ財政整理ガ大ニ力アル所ノモノデ、而シテ此五ツノ法律案ヲ彙ニ政府ハ衆議院ニ之ヲ提出イタサレマシタ、政府ガ提出サレタ所ノ此法律案ノ理由ヲ研究イタシテ見マスルト、此裁判所構成法中改正案、竝ニ外四案ノ法律案ト云フモノノ中ニ於テ、區裁判所即チ現今全國ニ設ケ來ッテ居ル所ノ區裁判所ニ於テ、百二十八箇所ノ區裁判所ヲ廢止セムトスルノ計畫デアリマス、而シテ此區裁判所ヲ廢止スルガ爲ニ、區裁判所ノ權限ヲ擴張シ其組織ヲ變更スルガ爲ニ、將タ其經費ヲ節減スルト云フコトニナリマス、即チ全國ニ於テ百二十八箇所ノ區裁判所ヲ廢止スルガ爲ニ得

ル所ノ經費ト云フモノハ、二十萬圓ニ過ギナイ、而シテ區裁判所權限擴張、竝ニ其組織變更ニ付イテ得ル所ノ經費節減ハ二十餘萬圓、合セテ四十餘萬圓ノ經費ヲ節減セムトスルモノデ、而シテ此百二十八箇所ヲ廢止スルガ爲ニ得ル所ノ經費ハ僅ニ二十萬圓ニ過ギナイ、此二十萬圓ノ經費ヲ百二十八箇所ノ區裁判所ニ割當テ、見マス、一箇所ニ付イテ僅千五百圓ニ過ギナイ、是ハ裁判所トシテハ甚ダ僅少ナル經費ト本員ハ考ヘマス、然ルニ政府ハ財政整理ノ爲ニ一時ニ此百二十八箇所ノ區裁判所ヲ廢止シテ、其地方人民ノ困難苦痛ハ顧ミル所ニアラズ、此困難苦痛ヲ犧牲ニ供サレテ唯二十萬圓ノ經費ヲ得ル爲ニ之ヲ斷行セムトスル、又此二十萬圓ハ裁判所廢止ノミノ數デアリマスガ區裁判所ノ權限擴張組織變更ニ付イテ二十餘萬圓ヲ得ル、合セテ四十餘萬圓ノ經費ヲ節減セムトスルノデアアル、此四十餘萬圓ノ經費ノ爲ニ全國百二十八箇所ノ區裁判所ヲ一時ニ廢止シタト云ウタナラバ、人民ノ困難ハ實ニ思ヒ遣ルベシ、諸君如何デゴザイマセウ、各地方人民ハ甲ノ區裁判所ガ廢止セラレタガ爲ニ乙ノ區裁判所ニ往復シナケレバナラス、從ッテ其距離モ遠隔ニナルト言ハザルベカラズ、又其往復ノ時日モ之ガ爲メニ要シマス、尙且ツ多少ノ費用ヲ要スル、此全國各地ニ於テ時日ヲ費ヤシ、多少ノ費用ヲ費ヤスト云フコトハ、各府縣ニ於テ其額巨大ナルモノデアラウト本員ハ考ヘマス、僅カ四十餘萬圓ノ經費ヲ節減セムトスル爲ニ、人民ノ被ムル所ノ損害、迷惑ト云フモノハ殆ド枚舉ニ遑アラズト云フモノデアリマス、而シテ政府ガ此法律案ヲ決行セムトセラル、ト云フコトハ本員ハ密カニ考フ此一舉ハ古今未曾有ノ政府ノ大英斷ト本員ハ驚歎スル所デアアル、之ヲ言換ヘレバ前代未聞ノ一大暴舉ト稱スルモ強チ過言ニアラズト本員ハ考ヘマス、曩ニ政府ハ此法律案ヲ衆議院ニ提出セラレマシタ、衆議院ハ人ノ知ル如ク、全國人民ガ各自ノ代表者トシ、各自ノ代議士トシテ競争シテ選拔シタ所ノ人材名士デアリマス、即チ衆議院ハ全國ノ人材名士ノ集マル所ノ府デアリマス、而シテ衆議院議員ハ其各地方ノ情況ト人民ノ休戚ノ實況ニ關シテ之ヲ熟知セラル、ノ點ニ於テハ、遙ニ貴族院議員ノ及バザル所ノモノト考ヘル、然ルニ衆議院ニ於テ此裁判所構成法案以下ノ四案ヲ調査セラル、ニ當ッテハ定メテ人民ノ休戚ヲ慮リ、地方ノ情況ヲ斟酌シテ力ヲ盡シテ此法案ヲ適度ノ程度ニ修正セラル、コトデアラウト本員ハ希望シテ居リマシタ、然ルニ豈圖ラムヤ、衆議院ニ於テハ此重大ナル法律案ヲ一括シテ之ヲ一吞ミトシ、之ニ盲ラ判ヲ捺シ、政府提出ノ法律案トシテ官

從シ、此條項中ニ於テ一ノ修正モ施サズシテ、政府提出原案ノ儘ヲ以テ貴族院ニ送付セラレマシタ、是デ果シテ衆議院議員ハ人民ノ總代、人民ノ代議士ト言ハレマスデアリマセウカ、本員ハ頗ル驚歎スル所デアリマス、然レドモ是ハ衆議院ノコト、衆議院ノ行爲ト衆議院ノ事述トハ本員ハ敢テ本席ニ於テ論ズル所ノ要點デアリマセス、故ニ是ハ暫ク差措キマス、サテ又貴族院ニ於テ此法律案ヲ受取ツタ以上ハ貴族院ガ年來執リ來ツテ居ル所ノ方針、即チ中正無偏、國家的ノ觀念ヲ以テ不偏不黨ノ精神ヲ以テ一般法律案ニ對シテ議事ヲ盡シテ居ルコトガ即チ貴族院ノ從來ノ方針デアリマス、而シテ一面ニハ人民ノ情況ヲ斟酌シ、法律案ノ人民ニ悅服遵由セシムルノ方法ヲ執ルコトヲ主トシテ居リマス、故ニ貴族院ニ於テハ此重大ナル法律案ニ對シテハ特別委員ヲ十八人トマデ選ビマシテ之ニ委託セラレタノデアル、而シテ特別委員會ニ於テ連日審議熟考ノ後、一日、司法當局者即チ司法大臣竝ニ司法次官ト會合イタシマシテ、傍聽者、速記者ヲ退ケテ懇談内話ヲ試ミマシタ、其懇談内話スル所ハ、此法律案中、區裁判所ノ廢止ヲ行ハムトスル所ノ數ハ多キニ失シテ、ソレガ爲ニ人民ノ被ムル所ノ損害ト迷惑ト苦痛ト云フモノハ舉ゲテ數ヘラレヌ、宜シク政府ハ之ヲ察スベキコトデアラウ、付イテハ此區裁判所廢止ノ數ノ中ヨリ幾十若干ノ數ヲ減少シテ人民ノ苦痛ノ成ルベク薄カラムコト、少カラムコトヲ計ツテハ如何ト云フコトノ修正ヲ施サムトスルノ内談ヲ試ミマシタ、然ルニ司法當局者ニ於テハ會期既ニ切迫シテ其餘裕ヲ得ナイヲ楯トシテ單刀直入、左右前後ヲ顧ミズ、一本槍ヲ以テ突キ通スト云フノ意志ト本員ハ思量リマシタ、是ハ本員ノ觀察デアリマス、而シテ本員密カニ思フニ、此重大ナル法律案ヲ此儘ニ通過セシムルト云フノ曉ニ至ツテハ、全國ノ人民ノ苦痛困難ト云フモノハ、殆ド想像ノ及バヌ所デアラウト考ヘマス、如何ニモシテ之ヲ修正シテ此苦痛ノ少カラムコトヲ計リタイト云フノガ本員ノ考デアリマス、依ツテ本員密カニ思フニ、或ハ議院法第二十五條ニ依ツテ繼續委員ヲ設ケテ之ヲ調査セシムルト云フ一ノ方法モアリマス、本年既ニ會期切迫ノ時日ニ於テ、之ニ修正ヲ加フルト云フコトハ全ク不可能ノコトデアリマスルニ依ツテ、本年ハ此法案ヲ議了セズシテ即チ之ヲ廢棄シ、否決シテ一箇年ノ猶豫ヲ以テ之ヲ修正シタナラバ、今日ノ法案ヨリ以上ノ適當ナル法案ガ出來ルデアラウト考ヘマス、此趣旨ヲ以テ此法案ヲ否決スレバ、自ラ司法當局者即チ主務省ニ於テハ此法案ヲ再審議シ、再調審議シテ而シテ適當穩當ナル法律トナッテ行

フカラ人民ノ悅服シテ遵由スルノ法案トナルカモ知レヌト云フ希望ヲ有ツテ居リマス、此趣旨ヲ以テ本員ハ委員會ニ於テモ本案ニ對シテ反對ノ意見ヲ提出イタシマシタ、若シ此案ガ此儘ニ通過シタナラバ、貴族院ハ天下ニ對シテ後世百年ノ嗤ヒヲ遺スコトデアラウト云フコトヲ本員ハ深く憂慮スル所デアリマス、依ツテ本員ハ委員會ニ於テモ反對ノ意見ヲ提出シテ本案ハ否決スベキモノト云フノ意見ヲ提出シマシタコトデアリマス、本日、本議場ニ於テ、此本議會ニ於テモ尙ホ本員ハ前述ブル所ノ趣旨ニ依ツテ此法律案全部ニ對シテ反對ノ意見ヲ提出シ、此法案ハ否決スベキモノナリト云フノ意見ヲ提出イタシマス、而シテ此裁判所構成法、竝ニ之ニ關聯スル所ノ五ツノ法案ハ、之ヲ一括シテ一旦之ヲ政府ニ返付シテ更ニ廟議ヲ盡サレムコトヲ希望スル所ノ者デアリマス

○議長(公傳德川家達君) 富井政章君

〔富井政章君演壇ニ登ル〕

○富井政章君 唯今、渡君ヨリ縷々此五案ニ對スル反對ノ御意見ヲ述べラレマシタ、私ハ特別委員ノ一人トシテ簡單ニ原案賛成ノ意見ヲ述べタイト思ヒマス、此五ツノ法律案ハ先キホド委員長ノ御報告ニナリマシタ通り二ツノ目的ヨリ出デ、居ルモノト考ヘマス、第一ハ行政財政ノ整理ニ伴フ所ノ案デアリマシテ、經費ノ節減ト云フコトデアリマス、第二ノ目的ハ裁判事務ヲ改良スルコトデアリマス、其中第一ノ目的、即チ經費ノ節約ト云フコトガ重モナ目的デアルト解シマス、固ヨリ節約額ハ僅デアリマス、即チ俸給ニ於テ四十萬圓、其中カラ休職給十七萬圓ヲ差引キマス故ニ二十五萬圓アル、ソレニ應費等カラ十萬圓ヲ節約スルト云フコトデアリマス、是レ位ナ節減デアリマスカラ、格別巨額ト申ス程デハアリマセヌ、併ナガラ司法省トシテハ實ニ思ヒ切ツタ決心デアルト私ハ考ヘマス、元來定額ノ極メテ豊カデナイ司法省ニ取ツテハ非常ナ大奮發デアルト信ジマス、苟モ行政財政ノ整理、經費ノ節約ヲ行ハネバナラヌモノトスル以上ハ、議會モ亦此事ヲ政府ニ望ム以上ハ、多少ノ不便ヲ忍ンデモ、此目的ヲ達スルコトヲ計ラネバナラヌト思ヒマス、然ラザレバ議會自ラ矛盾シタ行動ヲ執ルト云フコトニナルデアラウト考ヘマス第二ノ目的ハ裁判事務ノ改良ト云フコトデアリマス、即チ裁判手續ヲ簡便ニシ其敏活ヲ計ルト云フコトデアリマス、此目的ヨリシテ現行ノ司法制度ニ改正ヲ加ヘムトスル點ハ幾ツモアリマス、併シ比較的ニ小サナコトハ省略イタ

シマシテ、其重モナ點ヲ申上ゲマス。トニツアルト思ヒマス、第一ハ人員ヲ淘汰スルコトデアリマス、即チ今回提出ニナリマシタ案ニ依レバ二百三十二人ト云フ司法官ヲ休職スルコトニナルデアリマス、是ハ實ニ重大ナコトデアリマシテ、平常ノ時ニ於テ決シテ行ハルベキコトデナイ、即チ今日ノヤウナ行政財政ノ整理ト云フヤウナ機會ニ於テ初メテ斯ノ如キ大英斷ヲ行フテ、比較的不適任ナル司法官ヲ二百三十二人マデ休職スルコトニナルデアリマス、斯ウ云フ機會ヲ逸シテハ再ビ斯ノ如キ刷新ヲ行フコトハ、近キ將來ニ於テハ望ノ無イコトデアラウト信ジマス、第二ノ重モナル改正ハ、區裁判所ノ權限擴張ト云フコトデアリマス、即チ是マデ地方裁判所マデ出掛ケチバナラナシタ事件ガ民事刑事ヲ通ジテ三万何千ト云フモノガ區裁判所ノ管轄ニ移ルコトニナルデアリマス、茲ニ表ガアリマス、即チ民事ニ於テハ七千九百九十六件又刑事ニ於テハ二万五千九百十七件、即チ凡ソ民事デハ七千二百、刑事デハ二万六千ト云フ著シイ數デアリマス、御承知ノ如ク地方裁判所ハ一府縣ニ一ツシカアリマセス、ソレ故ニ人民ハ屢々裁判ヲ受クル爲ニ遙ト遠方マデ出掛ケネバナラス譯デアリマス、ソレガ三万何千件ト云フ件數ニ付イテ區裁判所ニ於テ片付クコトニナルデアリマス、ソレ故ニ假令一二ノ……多少ノ區裁判所ヲ廢スルトシテモ人民ハ之ガ爲ニ非常ノ便益ヲ被ムルコトデアラウト思ヒマス、固ヨリ區裁判所ノ權限ヲ擴張スレバ自ラ人材ヲ要スル譯デアアル、ソレ故ニ此點ニ於テ我々特別委員ハ委員會ニ於テ、司法大臣ニ向ッテ十分ニ希望ヲ述ベタ譯デアリマス、即チ區裁判所ハ直接人民ニ接シテ第一審ノ裁判ヲ爲スノデアアルニ拘ラズ、是マデ世間ニドウ云フ非難ガアルカト申シマス。ト、學校ヲ出タバカリノ若イ人デアッテ何ノ經驗モ無イ者ガ其職ニ居ルト云フ非難ガ甚ダ多イ、即チ社會生活ノ實際ニ通ジナイ、常識ヲ缺イテ居ル裁判官ガ多イト云フ非難ヲ屢々聞クデアリマス、又反對ニ時トシテハ、少シモ學識ガ無イ、全ク永イ間、司法官ノ職ニ居タト云フダケデ、今日尙ホ區裁判所判事タル人ガ少カラズト云フ非難モ聞クデアリマス、ソレ故ニ將來區裁判所ノ權限ヲ擴張スルコト、ナラバ、ドウカ十分ニ學識ト經驗トヲ兼備ヘタ人ヲ區裁判所ニ置クコトニナリタイト思フデアリマス、而シテソレハ二百三十二人モ休職スルコト、ナレバ容易ニ出來ルコトデアラウト信ジマス、ソレ故ニ我々特別委員ハ此點ニ關シテ司法大臣ニ向ッテ十分ニ希望ヲ述べ、或ル意味ニ於テハ警告ヲ與ヘテ置イタト云ウテモ宜シイデアリマス、唯此區裁判

所ノ廢止ニ付キマシテハ、唯今世間ニ大分反對論ガ盛シナヤウデアリマス。此事ニ付キマシテハ實ハ私モ甚ダ困却スルデアッテ此廢止セヤウト云フ百二十八ノ區裁判所ノ中ニハ、成ルホド廢セナイ方ガ宜シイモノモアルデアラウト思ヒマス、一ツ一ツニ付イテ調べテ見タラ、經費ノ節約ハ僅デアッテ人民ハ割合ニ大ナル不便ヲ感ズルト云フヤウナ所モアルカモ知レマセス、ソレハ私ナドハ能ク分ラナイコトデアリマス、司法事務ノ實際ニ當ッタコトモ無イデアリマス。ルカラ、其點ニ付イテハ十分ナルコトヲ申上ゲルコトガ出來ナイ、併ナガラ第一ニハ政府ノ調べニ信賴スルデアリマス、司法大臣及政府委員ノ説明ニ依レバ、是ハ決シテ近頃急ニ調べタコトデハナイ、久シキ以前ヨリ調査ニ著手シテ、非公式的ニ地方長官ノ意見ヲモ聽キ、長クカ、ッテ十分ニ調べタコトデアアル、其地方ノ人民ニ取ッテハ多少不便ヲ感ズルカモ知レヌガ、司法事務ノ全體ヨリ觀察スレバ、少シモ不便トスル所ハ無イト云フコトデアリマス、ソレカラ今一ツ私ガ安心スルコトハ衆議院ノ院議デアリマス、衆議院ハ諸君御承知ノ如ク我々ヨリモ人民ニ最も近い關係ヲ有ッテ居ル人ヨリ組織セラレテ居ル、各地方ノ利害ニハ最も通ジテ居ル人、デアアル、ソレ故ニ政府モ亦前キニ衆議院ニ提出シタノデアラウト思フデアリマス、地方ノ利害ヲ能ク考究シテ見ナケレバナリマセヌコトデアアル、故ニ先ヅ以テ衆議院ニ提出シタノデアラウト思ヒマス、然ルニ衆議院ニ於テハ原案デ宜シイト云フコトニ決メテ、サウシテ當院ニ送ッテ來タノデアリマス、渡君ハ唯今衆議院ニ於テ斯ル重大ナル問題ヲバ鄭重ニ審議セナンダト云フヤウニ申サレマシタガ、サウ云フコトハドウモ内容ニ這入ッテ言フコトデアリマシテ、人々意見ガ違フカモ知レヌ、表面上ヨリ言ヘバ立派ニ原案賛成ト云フコトガ院議トナッタノデアリマス、ソレ故ニ私ドモハ斯ウ云フコトハ實ハ能ク分ラナイ、此點ニ於テハ民情ヲ最も能ク知ッテ居リ、又地方ノ利害ニモ最も能ク通ジテ居ル人、ガ決議シタ所ニ信賴シタイト思フデアリマス、又今日貴族院ニ於テ、コレノ區裁判所ハ存スル方ガ宜カラウト云フヤウナコトデ、之ニ修正ヲ加ヘマスレバ此案ハ衆議院ニ再ビ返ルト云フコトニナル、サウスレバ又種々ノ改正ガ起ッテ、詰リ全ク廢合ト云フコトガ出來ナイト云フコトニナリ、隨ッテ司法省トシテハ財政ノ整理モ出來ナイ、裁判事務ノ改良モ出來ナイト云フコトニ終ルデアリマス、ソレ故ニ本員ハモウ細カイコトハ申上ゲマセス、箇々ノ區裁判所ニ付イテハ之ヲ廢止スルト云フコトハ或ハ不便ナ所ガ多少アル

カモ知レマセヌ、併シ今日トナッテハ大局上ヨリ考ヘマシテ原案ニ賛成スル
ノ外ナイト信ジマス

○議長(公爵徳川家達君) 關男爵

〔男爵關義臣君演壇ニ登ル〕

○男爵關義臣君 私ハ此問題ニ上ッテ居ル法律案ニ付キマシテハ、已ムヲ得ズ
反對ノ意見ヲ有ッテ居リマス、ソコデ渡君、富井君ナドカラ、事情ニ付イテ
ハ御述ベニナリマシタカラ、成ルタケ私ハ重複ニ互ル所ハ除キマス積リデア
リマス、故ニ此第三ニ上ッテ居ル裁判所廢止ノコトニ付イテ簡略ニ其趣旨ヲ
述ベル積リデゴザル、暫ク御清聴ヲ希フノデゴザイマス、第二十八回ノ議會
ニ於キマシテ、當時ノ總理大臣西園寺侯ニ向ッテ貴族院ハ行政整理、政費節減
ノコトニ付イテ大ニ迫ッタコトデアアル、是ハ諸君モ御承知ノ通り、本員モ其希
望ノ一人デアリマス、此度ノ此裁判所廢止法律案ナドハ無論、行政整理、政
費節減ノ結果ノ一部デアリマセウト思ヒマス、然ル故ニ最モ私ドモハ賛成ヲ
表スルガ當リ前ノコトデアルケレドモ、裁判所廢止ノ一點ニ付キマシテハ已
ムナク賛成ヲ表スルコトガ出來マセヌ、依ッテ賛成ヲ表スル能ハザル理由ヲ
極簡單ニ申上グル積リデアリマス、ソコデ渡君モ反對ノ御演説ガアリマシタ
カラ、成ルタケ二重ニ互ラスヤウニシタイノデゴザイマスガ、如何セム本員
ハ耳ガ遠イノデ或ハ聽誤ッテ居ルコトガアルカモ知レマセヌカラ、其邊ハ御承
知置キヲ願ヒタイ、政費節減ト云ヘバ無論現ニ在ル事ヲ廢メ、又或ル事ヲ延
期シ、或ハ中止スルノハ、是ハ當リ前デ、サウナケレバ政費節減ハ出來ナイ
ノデアアル、併ナガラ事ト云フモノハ最モ緩急大小、緊要不緊要ノアルノハ當
リ前デ、此裁判所ニ至ッテハ最モ政府ニ必要ナコトデアアル、必要ナ事業ガ澤山
アル中デ、是ヨリ必要ナルモノハナイト言ッテ宜カラウト思ヒマス、人民ニ
取ッテ最モ緊要デ、大關係ヲ有ッテ居ルコトデアアル、然ル上ハ政費節減ノ爲
ニ國務ニ大事ナモノヲ廢シ、人民ノ痛痒ニ關スルモノヲ廢スルノハ甚ダ解ス
ベカラザルコトデアアル、例ヘバ近年最モ必要トナッテ居ル電話ノ如キ、鐵道ノ
如キ、道路改修、港灣改良修築トカ、河身改良トカ、耕地整理トカ云ノ如キ
ハ悉ク必要デアアル、併ナガラ斯ウ云フ事件ハ中止、或ハ延期ガ自由ニ出來ル
コトデ、一局部ノ人民ニハ之ニ對シテ不平モアルデアラウガ、裁判所ヲ廢止
スルニ比較スベキモノデナイ、到底天地懸隔ノ遠ヒガアル、抑、裁判所ノ事
ニ至リマシテハ、言フマデモナイ諸君モ御承知ノ通り最モ緊要ナルモノデ人

民ニ大關係ヲ有ッテ居ル、一日トシテ裁判事務ヲ人民ニ向ッテ缺クコトハ出來
ナイノデアアル、御承知ノ通り財産生命ノ保護權利義務ニ關係スルコト、其他
民間相互ノ訟事、或ハ騷擾、暴動、總テノ民事刑事ニ關シテ最モ必要デ、其
中デハ最モ至急ヲ要スルモノマデガ……畢竟人民ニ取リマスレバ裁判所ハ人
命ノ繫ル所、裁判所アリテ始メテ人民ガ枕ヲ高クスルコトモ得ルデアラウ、
是ハ決シテ誣言デハナイ、實際其通りデアアル、政費節減ニ付イテハ無論、初
メニモ申シマシタ通り、到底廢スルモノモ多カラウ、省クモノモ多カラウ、
是ハ當リ前、併ナガラ政府トシテ國務ノ第一番ニ居ル裁判所ノコトマデモ廢
セネバ整理ガ出來スト云フ道理ハ無イ話デアアル、人民カラ租稅ヲ取ル、政府
ハ租稅ヲ取ル權限ガアル、故ニ之ヲ保護スル義務ガアル、人民ハ租稅ヲ取ラ
ル、義務ガアル、而シテ保護ヲ受ケル權利ガアル、凡ソ政府トシテノ事業ノ
中デ人民ニ直接親切ノモノハ何デアアルカ、裁判官デアアル、行政官ハ第二ニ居
ル、裁判所ガ無クテハ人民社會ハ謂ハユル闇ノ夜デアアル、是ヨリ必要ナモノ
ハ無イ、ソレヲ廢メテ節減セヌナラスト云フコトナラバ租稅モ取ラヌデ宜イ
カト云フコトニナル、何ノ爲ニ租稅ヲ取ルカ、是ハ言フマデモ無イコトデア
アル、尤モ内閣ノ聰明睿智ノ諸君ハ其邊ハ御分リデアラウ、ソレハ私モ信仰シ
テ居ル、固ヨリ此内閣ハ段々難産デアッタト言ウテモ宜シイ、ケレドモ私ドモ
ハ同意ヲ表シテ居ル内閣デアアル、又總理大臣ヲ始メ諸君ニハ從來、私ハ御交
際モシテ居ル、御懇命モ蒙リ居ル、其政府ニ反對ハシタウ無イ趣意ヲ有ッテ
居ル、ケレドモ已ムヲ得ナイ、裁判所百二十何箇所ト云フモノヲ矢張り改正
ヲセヌナラヌ、廢スルト云フコトニナッテハ、是マデニ直接ニ裁判所ノ恩澤ヲ
蒙ッタ百二十八箇所ノ人民ハ、近キモ十里、遠キハ二十里、私ドモノ方ハ二十
七八里モアル、サウ云フヤウニ裁判所ガナッテハ、親切ニ保護ヲ受ケヤウト
思ウテモ出來ヌ、又鐵道ノ便ノアル所ハ格別デアアルガ、此度廢止ノ中ニ就イ
テハ半バ以上、鐵道ノ便ノ無イ所ガアル、鐵道ノ便ノ無イ所ハ重モニ邊土
デ、甚ダ道モ峻嶒、山モ峻嶒デ、至急ヲ要スル事件ガアッテモ一日ニ達スル
コトハ出來ルモノデハ無イ、又人民モ遠方ヘ往復スル費用ノ大ナルコト、或
ハ時間ヲ費ヤスコト、又裁判所ニ出訴シタ以上ハ幾タビモ呼バレルコトモア
ル、到底僅カ五兩十兩ナドノ貸金ナド、云フモノハ費用ト比較シテ見レバ逆
モ合フモノデナイ、或ハ又刑事事件ニ對シテモ贓物ノ證人トシテ呼バル、コ
トガ往々アル、斯ル爲ニ二十里三十里行ッテ時間ヲ費ヤシ、費用ヲ費ヤシ、到

底堪ヘヌカラ人民モ已ムナク其權利ヲ棄テ、出訴スルコトヲシナイ、或ハ竊盜ニ遭ウテ賊物ハ自分ノ物ダト知ツテ居ッテモ、サウ云フコトカラ、サウデ無イト言ハネバナラヌヤウニナル、詰リ俗ニ謂フ泣寝入りニ已ムト云フ如キコトニナル、即チ之ヲ言ヘバ冤ヲ吞ミ、怨ヲ懷イテ、生命財産ヲ持チナガラ屈辱ニ甘ンゼザルヲ得ヌコトニナラウト思フ、實ニ氣ノ毒ナコトデアル、日本臣民ハ法律ニ定メタル裁判官ノ裁判ヲ受クルノ權ヲ奪ハル、コトナシ、是ハ御承知ノ通り憲法第二十四條ノ明文デアル、明文ハ掲ゲテ置クガ、實際人民ニ不便ヲ與ヘテ十里、二十里、三十里モ行カナケレバ訴ヘル所ガナイト云フヤウニナレバ、今申スヤウニ人民ハ自ラヤメルヤウニナル、而シテ其結果ハ憲法第二十四條ニ反對スルノハ當リ前ノコトデアル、同ジクヤメルニモ他カラ憲法ヲ妨グルヤウニナラズニ、自分ヨリヤメルヤウニナルト云フ違ヒハアツテモ、自分ハ已ムヲ得ズヤメル、甚ダ氣ノ毒ナコトデアル、其所ニ至ルノハ實ニ是ハ大不穩當ナコトデアツテ實ニ本員ナドハ感慨ニ堪ヘナイ、聞ク所ニ依レバ、一體此裁判所百二十八箇所ヲ廢シテ、減ズル其金ハドレダケト言ヘバ、是マデ聞ク所デハ二十萬圓前後ト聞キマシタガ、先刻渡君ノ御演說中ニ何カ此事ガアリマシタガ、少シ耳カ遠クテ聽取レヌダツタガ、假ニ二十萬兩ト定メテ宜カラウガ、ドウモ誠ニ僅ナ金デアル、此僅ナ金ヲ以テ之ニ代ヘルモノナキヤ、極メテ澤山アラウト思フ、初メニ申シマシタ或ハ鐵道トカ、アノ大キナ港灣ノ改良トカヲ今中止スルカ、二三年延期シテモ二十萬兩ノ金ハ何處カラデモ出ルノデアル、併シ司法大臣モ困ラレルコトモアルカモ知レスト思ヒマス、是モ直接政府ニ尋ネタ所デハナイケレドモ、聞ク所ニ依レバ節減スル金ヲ各省按分比例デシタイト云フコトデアル、是ハ御承知ノ通り按分比例ト申シマスレバ、司法省ノ定額ガ十萬圓ト見レバ、一萬圓ヲ節減セラレル、又内務省遞信省ハ大キイカラ二十萬兩、三十萬兩ノ定額トスレバ、其中カラ按分比例デ三十萬圓ノモノハ三萬圓出ス、二十萬圓ノ所ハ二萬圓出スト云フコトヲ聞イテ居ルガ、是ハ果シテ間違ガアルカ無イカ存ゼヌ、若シ假ニ事實トスレバ甚ダ私ハ歎息スルノデアル、各省悉ク事務ハ同一ト言ヒタイケレドモ是ニハ最モ必要ト、必要デモ延バサレルノガアル、初メニモチヨット言ッた通リノ話デ、今鐵道ノ如キダトカ、道路ノ改修トカ、港灣ノ改良デアルトカ、河身改良デアルトカ云フヤウナモノハ延バサレルモノデアル、是ハ各省ノ上ヲ通ジテ總理大臣ニ於テハ、ソレハ御覽ダラウト思ハレル、又各省ト云ヘバ

別デアルガ、各省ヲ合セテ一政府デアル、一政府ノ中ハ一家族デアル、ソレヲ按分比例デ頭割ニシタイト云フコトハ、是ハ間違ヒナラバ、私ハ謝シマスケレドモ、私ノ聞ク所デハサウダ、サウ云フヤウナコトハ内閣ニハアルマイト私ハ信ズル、司法省ナドハ豫テ餘裕アル會計デナイ、私モ永ク司法省ニ居リマシタガ、イツデモ切詰メデアル、ソコヘ持ッテ行ッテ切詰メノ所ヘ持ッテ行ッテ按分比例デヤラル、司法大臣モ困ララウト知リッ、此裁判所ノ廢止ヲヤラレルデモアルマイト想像スルノデアル、固ヨリ此廢サル、中ニ司法大臣ノ過日ノ第一讀會ニ御演說モアツテ、一人前ノ仕事ガ無い區裁判所ガアルト云フ、ソレハ何處等ニアルノカ知ラヌガ、是モ傳聞スル所ニ依レバ凡ソ十箇所以上モ有ラウカト云フ、又從ッテ裁判所ノ改良トカ判事ノ改良トカ、ドウ云フコトデアルカ、是ハ到底今日ニ行ハレルモノデナイ、ドウゾ十分ニ其邊ハ御審査ニナツテ、一年二年ノ日月ヲ假シテ誤ノ無い所ヲ以テ區裁判所モ減ジテ、唯今ノ百二十八ト云フヤウナ巨大ナ突飛ナコトハセズニ、或ハ何處ノ裁判所ハ事務ガ少イ、何處ノ裁判所ハ一人前ノ事務ガ無いト、所ヲ能ク見分ケラレテ、サウシテ其分ヲ廢セラル、ガ宜カラウト思フ、又人員改良ト言ッテ皆裁判所ヲ斯ノ如ク人員改良ノ爲ニ人民ニ困難ヲ與ヘルヤウナコトハ、ヨモヤナサルマイト思フノデアル……人員改良ト申シタイハ間違ヒ、裁判官改良ノコトデアリマス、裁判官改良ノコトハドウ云フ御意見ガアルカ、是ハ今此席デハ敢テ述べマセヌケレドモ、何レ改良ナサルトシテモ人物ガアルマイ、一口ニ云ヘバ皆學校卒業デアル、大學校卒業デアル、隨分私ドモ裁判官ノ折ノミナラズ地方長官ノ折モ大學校卒業生ナドヲ向ケラレテ、知事ヲ除イタ外ハ、悉ク大學生、皆素人デ甚ダ物が延期ヲシテ困ッタイコトガアル、又大審院ニ居ッテ折、上告ニ來タ者ガアル、酷イ上告デアル、神戸裁判所カラ來タ上告中ニ細カウ言ヘバ永イカラ一口シマスガ、職業ガ人力ノ親方チャ、ソコヘ持ッテ行ッテ銃獵鑑札デ雉子ヲ何羽カ捕ッテ來タ、職獵稅ハ一圓デアル、遊獵稅ハ十圓デアル、其職ガ一ツ有ルノヲ又銃獵ノ職ヲスル……斯ウ云フ不都合ナコトハナイ、ソレヲ神戸裁判所ガ無罪ニシタイト云フ上告デアル、檢事ノ……職業モ二ツハナラヌノデハ決シテナイ、斯ウ云フ人力車ノ親方タル職業ノアル者ガ職業ノ鑑札デ雉子ヲ捕ッテ來タ、一向構ハナイ、サウ云フノハ隨分、判任官……高等官ハイケヌガ判任官以下ハ職業鑑札デ遊獵シテ宜シイト云フコトニナツテ居ル、ソレヲ此裁判所ハ無罪ニシタイカラ、ソレデ上告ニナツタト云フ

ヤウナ奇談ガアル、シテ檢事ハ一年カ一年半經ッタ大學生デアルト云フ話デア
アル、又彦根裁判所へ……女子供ガ朝早く山ニ行ッテ木ヨリ落チタル松葉ヲ
拾ウテ、ソレヲ繋ゲテ取ッテ來ルト云フ者ヲ答メラレタ、トコロデ訴ヘニナッ
テ彦根裁判所ハ六箇月ノ懲役カ何カ竊盜罪デ問ウタノデアアル、是ハ甚シイ
コトデアアル、一體、山ニ在ッテ木ヲ伐ルノデナイ、木ノ枝ヲ離レテ落チタ
松葉ヲ拾フト云フコトハ大道ノ傍ヲ花ヲ取ルノモ、大キイ河縁へ行ッテ石
ヲ拾ウテ來ルノモ同ジデ、是ハ佛蘭西民法ニモ明デ、諸君モ御承知デアリマ
セウケレドモ、ソレト同様ナコトデ決シテ竊盜罪ニ問フコトハ出來ナイ、或
ハ自分ノ所有地ノ松葉ダカラ人ニ取ラセスト云ウテ、境界ヲスルカ、又ハ建
札デモシテ、自分ノ所有地ダカラ落葉ト雖モ拾フコトハナラスト云フ斷リガ
アレバ、ソレヲ取ッテ竊盜罪デ、トコロガ大道ニ落チタ松葉ヲ拾ッテモ同ジ
コトデアアル、ソレヲ六箇月トシタ裁判ハ誰ガシタカ、矢張り學生上リ、サウ
云フモノデアアルデ、今日裁判官ノ改良ト云フコトハ司法大臣ニ於カレマシテ
ハ、ドウ云フ御見込カモ知レヌガ、今マデ申上ゲタ通りデ、其爲ニ裁判所ヲ
廢メスナラストモナシ、改良ナサルト云フノハ、ドウ云フ改良ヲナサレヤ
ウガ大學生デ學生上リノ人デモ事務ニ慣レ、バ、ソレダケ老練ダカラ、ソレ
ダケ宜シイ、今現在居ル者ガ三年ナリ五年ナリ慣レタ判檢事ガアレバ、ソレ
ハ宜シイ、ソレヲ新規ナ者ニ換ヘヤウトシテモ、辯護士デモナカ、五百兩
六百兩ノ給料デ舉ゲラレルモノデナイカラ、是ハ敢テ主張スルデハナイガ、
一言添ヘテ申シテ置キマス、到底裁判所廢止ノコトニ至リマシテハ私ハ反對
ヲ懷キマスガ、諸君ニハ地方ノ情實ハ固ヨリ地方御在勤等ノ御方ハ御承知デ
アラウケレドモ、或ハ又東京ナドニ居ラレタ諸君デハ此區裁判所等ノ事情ハ
御承知デナイ御方モアルカモ知レヌ、ドウゾ……ソレカラ此法律ガ成立ッテ
區裁判所ガ廢セラル、ト云フヤウナコトニナツタ時ニハ、此區裁判所ノ後始末
ハドウナルカ、聞ク所ニ依レバ登記所ヲ置クト云フヤウナコトニモ聞イテ居
ル、併ナガラ此區裁判所ハ往々以前費用ノ足ラストキニハ餘ホド古イコトデ
ハアリマスケレドモ、人民カラ寄附ヲ……募リハセヌガ、申出レバ喜んで受
ケルヤウナコトデ、現在司法大臣モサウ云フ内意モアッタコトガアル、既ニ私
ハ控訴院在勤ノ時分ニ、大河原裁判所ト思ッテ居ル、十九年ト思ッテ居ル、寄
附ニナツタ區裁判所ガアル、是ハ土地ノ寄附ノミナラズ、建物モ全部デハナ
カッタガ、之ヲ出シタ、トコロガ二十一年カ二年ニ狹隘デ地所ガ足ラスト云

フコトデ、裁判所ノ前ヲ又擴ゲスナラスト云フノデ、是亦寄附ヲシテ、ソレ
カラ大河原裁判所ト里ノ間ニ濠ヲ築イテ、其濠ノ石垣マデ人民ガ拵ヘテ、裁
判所ノ前ニ橋ヲ架ケ、門モ建換ヘテ、寄附シタコトガアル、往々寄附ニナッ
テ居ルモノガアルガ、其目的ハ裁判所ヲ設立シテ永久保護ヲ受ケスナラスト云
フ所ヨリ希望シタノデアアルカラ、今度愈、此法律ガ成立ッテ、或ハ登記所等ニ
變ズル以上ハデヤ、必ズ人民カラ返シテ呉レトカ、何トカ苦情ガ起ルデアラ
ウト思ハル、是ハ政府デハ十分御攻究モナクンバナラスト云フト、今度百二十八ヲ
ハル、サウシテ見ルト、或ハ金デ返サスナラスト云フト、今度百二十八ヲ
減ジテ出タ金ガ僅カ二十萬兩カソコラト云ヘバ、或ハ皆其方ヘ費エテモ、マ
ダ金ヲ足サスナラスト云フ妙ナ形勢ニナリハスマイカ、ソコラモ御案ジ申ス
ノデアアル、ドウモ種々申上ゲタイコトモアリマスガ、ドウモ時間ヲ費ヤスヲ恐
レマス、唯ドウゾ此度ノ事件ト云フモノハ此當三十回ノ議會ニ第一番ノ喧マ
シイ問題デ、又第一番ノ重大ナ問題デアアル、今百箇所以上ノ裁判所ノ直接恩
惠ヲ被ッテ居ル人民ガドノ位アラウカ、日本帝國ノ人民ヲ六千万ト見レバ、凡
ソ千万カ乃至二千万ガラキアラウト思フ、其人民ガ悉ク困難ヲ感ジ、政府ヲ
怨ムヤウニナッテハ甚ダ私ハ厭フコトデアアル、政ハ民ニ怨ヲ結ブコト勿レト云
フコトハ孟子其外ニモ戒メテアル、又御承知ノ通り民ノ心ヲ得レバ興リ、民
ノ心ヲ失ヘバ亡ブト云フコトモ、聖語ニモアル、餘ホド此所ハ内閣ニテモ心ヲ
注イデ頂戴シタイト思フノデアアル、僅ナ……大ナル節減ヲスルコトハ當リ前
デヤケレドモ、裁判所即チ國務ノ上ノ一番大切ナ事ヲ斯ノ如ク廢セラル、ト
云フコトハ容易ナラヌコトデアラウ、マア言ウテ見ルト維新後ノ大變動ノヤ
ウニ人民ニハ思ハル、又甚ダ政府ヲ怨ムノミナラズ、政友會……政友會ハ大
ニ失言、……政府黨ガ近頃ハ何カ大ニ會員ガ脫スルト云フコトモ新聞ニモア
ル、甚ダ政府黨ガ脫スルト云フコトハ我々モ面白クナイ、斯ウ云フコトガ人民
ノ頭ニ入ッテ居ッタナラバ、ドノクラキ政府黨ノ人員ガ減ズルカ知レヌ、タシ
カ三年ノ中ニハ改選期ガ來ル、或ハ此結末ハ政友會……政府黨ノ人ガ減ズル
カモ知レヌ、甚ダ先キヲ考ヘテモ心配デアアル、政府ノ爲ニ御親切ニ見レバ……
今本員ガ申ス堂々タル理由ノ外ニ矢張り其邊ニモ内々ドウゾ御注意ガアッテ
宜カラウト思フノデアリマス、ドウゾマダ申上ゲタイコトハアルケレドモ大
體ノ事ハ御分リデアラウト思フカラ、ドウゾ諸君ニモ御一考クダステドウ
ゾ本員ノ說ニ御賛成ヲ願ヒタイノデアアル、已ムナク是ハ政府ニハ裁判所廢止

ヲ止メラレタト云フコトニナッテハ餘ホド政府モ御困難デアラウガ、ドウモ已ムコトヲ得ヌ、人民ノ爲ニ立ッテ居ル政府デアアル、人民ノ世話ヲシテ上 陛下ニ報イラル、ガ各大臣ノ責任デアアル、ドウゾ御賛成ヲ願ヒマス

○男爵久保田讓君 マダ反對ノ演説ノ通告デモゴザイマス、ゴザイマスレバ餘儀ナク登壇イタシマス、左モナケレバモウ私ハ演説ヲ見合ハセマセウカト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 反對ノ通告者ガゴザイマス……久保田男爵

〔男爵久保田讓君演壇ニ登ル〕

○男爵久保田讓君 諸君、私ハ極メテ簡單ニ賛成ノ演説ヲ致シマス、餘リ長クナリマス、贊成ノ御方ガ餘ホド減ルダラウト思ヒマス、極メテ簡單ニ申上ゲマス、先刻富井君ヨリ賛成ノ御演説ガゴザイマシタカラ私ハモウ差控ヘテ宜カラウト思ヒマス、私ハ此法案ニ付イテハ委員會ノ決議ヲ尊重シテ、賛成ヲ致スノデアリマス、此委員會ノ組織ハ議長ノ厚キ御注意ニ依ッテ非常ニ十分ナル組織ヲ以テ委員會ガ組立テラレテアリマス、此委員會中ニハ前司法大臣ヲ致サレタ人ガ二人這入ッテ居リマス、控訴院長ヲ致サレタ御方ガ二人這入ッテ居リマス、司法次官ヲ致サレタ御方モアリマス、ソレカラ學者デ以テ法律取調ノ事ニ始終從事シテ居ラル、博士モアリマス、誠ニ此委員會ハ實ニ完全ナル委員デアリマス、私ハ此速記録ヲ拜見シマシテ……委員會モ數回開カレマシテ、速記録モ四冊アリマス、私ハ昨晚悉ク一讀ヲ致シマシタ、慎重審議實ニ殘ル所ナク審議ヲ盡サレテアリマス、ソレデ先刻來、賛成ノ御方モ反對ノ御方モアリマシタガ、富井君ノ申サレタ最後ノ事ハ是ハ大局ニ於テ賛成ヲ致スベキモノデアアル、斯ウ云フ一言ヲ申サレマシタ、私ハ即チソレデ足りテ居ルト思ヒマス、即チ速記録ノ最後ニ松岡前司法大臣ノ演説ガアリマス、私ハ其演説ノ趣意ニ全然賛成ヲスルノデアリマス、松岡君ノ言ハレマスニハ、自分ハ此案ニハ大體ニ於テハ反對デアアル、併シ今日ハ賛成ヲスルノデアアル、斯ウ云フコトガ冒頭デアリマス、即チ此大局ニ願ミテ賛成シタト云フ、私ハ此問題ノ直接ノ事ニ付イテハ彼是レ申シマセヌガ、何ヲ大局ト云フカト申スコトヲ一言申述べマス、今日ノ現政府ノ政綱ト致サレテ居ル所ノ最も重要ナル大切ノ問題ノ一ツハ何デアアルカ、行政整理ト財政整理デアアル、行政整理、財政整理ト云フコトハ實ニ天下ノ輿論デアアル、何レノ内閣デモ皆主張サレタノデアアル、併シ此事タル言フニ易ク行フニ難イコトデアリマス、現内閣モ此行政

整理ト云フコトヲ聲言サレテ居リマスガ、私ハ果シテ此行政整理ヲ現内閣總理大臣ノ主張セラル、如ク能ク實行ガ出來ルヤ否ヤト云フコトハ、是ハナカ(餘ホドノ疑問デアアル、非常ナ奮發デナクテハ出來ヌコトデアラウト思フ併シ現總理大臣ハ果斷ニ富シデ居ラル、御方デアアル、言ヘバ必ズ行フデアアルト云フコトハ常ニ信ヅテ居リマス、必ズ是ハ厲行セラル、デアラウト思ヒマス、此案ハ即チ行政整理ノ前驅トシテ提出サレタ法律案デアリマス、行政整理ノ第一歩デアリマス、ソレ故ニ若シ之ヲ貴族院ガ修正ヲシ若クハ反對ヲシテ是ガ不成立ニ歸シタト云フトキニナリマシタナラバ、他ノ行政整理ガ矢張り頓挫ヲスルノデアリマス、ソレデ此法案ニ付イテ多少ノ不便苦痛ハアリマセウケレドモ、私ハ大局ニ願ミテ矢張り現内閣ガ行政整理ヲ斷行スル最初ニ於テ斯ノ如キ事ニ頓挫ヲ來タスト云フコトハ避ケタイト云フ考デアリマスソレ故ニ此法案ニ賛成ヲ致シマス、同時ニ現内閣ハ何卒、行政整理ヲ斷行シテ少シモ怠ルコトナク十分ノ效ヲ奏セラレムコトヲ希望スルノデアリマス、是ダケ申上ゲテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 暫ク休憩ヲ致シマス
午前十一時五十一分休憩

午後一時四分開會

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス

〔男爵武井守正君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 武井男爵ハ何デスカ

○男爵武井守正君 勸議ガゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) ドウ云フコトデスカ

○男爵武井守正君 勸議デス

○議長(公爵徳川家達君) ドウ云フ勸議デスカ

○男爵武井守正君 討論終結ノ勸議デス

〔聽エナイ、チットモ……ト呼フ者アリ〕

午前ニ賛否ノ御意見ヲ澤山拜聴イタシマシタカラ、モウ大抵御議論ハ濟ンデ居ルト思ヒマス、討論終結ノ勸議ヲ提出イタシマス

○男爵阪井重季君 討論終結ノ勸議ニ賛成デゴザイマス

○伯爵柳原義光君 私ハ討論終結ノ勸議ニ反對ヲ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 討論終結ノ動議が出マシタガ、定規ノ賛成者ヲ得マセヌ、……奥平伯爵

〔伯爵奥平昌恭君演壇ニ登ル〕

○伯爵奥平昌恭君 午前ノ本會議ニ於キマシテ本案ニ對シマシテ富井博士及久保田男爵カラ御賛成ノ御演説ガゴザイマシタ、ソレニ付キマシテ私ハ是ヨリ少シク反對意見ヲ述ベタイト思ヒマス、私ノ記憶イタシマシタル所ニ依リマスルト、富井博士ハ區裁判所ノ廢止合併ニ依リマシテ權限ノ擴張及事務ノ改良其外廢止セラル、區裁判所ノ即チ百二十八ニ付キマシテ適當ノモノデアルト政府委員ガ調ベラレタモノハ本員ハ適當ナモノデアルト云フ御論斷デゴザイマシタ、此終リノモノニ向ッテ本員ハ少々異議ガゴザイマス、尙ホ久保田男爵ヨリ御述ベニナリマシタ御論旨ノ内デ、現内閣ハ行政及財政整理ヲスルニ付イテ其先驅トシテ本案ヲ議場ニ提出シタノデアルカラシテ其趣意ニ於テ賛成スルト云フ御論斷デゴザイマシタ、私ノ見ル所ニ依リマスルト、富井博士ガ仰シヤラレマシタ權限擴張及裁判所ノ事務ノ改良ニ付キマシテハ誠ニ出來ルコトデアリマスレバ結構ナコトデアルト存ジマス、併ナガラ此區裁判所ノ所在地ガ果シテ廢止ニ適當ナモノデアルカ、ドウカト云フコトガ、私ハ少シ見解ガ違フノデゴザイマス、ソレカラ久保田男爵ノ仰セラレマシタ行政財政ノ整理ノ先驅デアアルガ故ニ本案ヲ歡迎スルト云フコトデゴザイマシタケレドモ、私ハ本案ガ行政財政ノ整理ニ付イテ最モ必要缺クベカラザルモノヲ廢止シタモノデアラナラバ、無論歡迎ヲ致ス一人デゴザイマスケレドモ、遺憾ナガラ此點ニ付イテハ少シク見解ヲ異ニシテ居リマス、ソレニ依ッテ私ハ此區裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案ニ付キマシテ反對意見ヲ是カラ述ベマス、第一ニ調査ガ最モ私ハ不完全ト思フノデアリマス、何トナレバ茲ニ列舉セラレタル區裁判所ノ中デ隨分廢止シテ困ル地方ガアルノデゴザイマス、現ニ其一例トシテ、其地方ヲ摘指シテ申スノハ甚ダ穩當ヲ闕クカモ知レマセヌガ、申サバ得ヌカラ申述ベマス、茲ニ武生水ト云フ裁判所ガアリマス、此武生水ト云フ裁判所ハ壹岐國ニゴザイマス、之ヲ今廢サレルナラバ對州ニモ二十海里アル、平戸ニモ十八海里アル、長崎ニモ六十海里アル、斯ノ如キ海上ニ在ル區裁判所ヲ廢止サレルト云フコトハ、實ニ國民ノ忍ブベカラザル事ト存ジマス、是ハ地理上是モ不當ノコトデアラウト思ヒマス、ソレカラ私ハ大分縣デアリマス、郷里ノ事ヲ申上ゲルノガ一番分リ易イカ

ラ申上ゲマスガ、佐伯ト白杵トノ裁判所ノ關係デゴザイマス、此佐伯ノ裁判所ト白杵ノ裁判所、此二ツノ區裁判所ヲ比較シテ見マスルト、白杵ハ佐伯ニ後レテ設ケラレタコト十年デアリマス、而シテ白杵ノ區裁判所ハ今日マデノ間ニ廢止セラレタルコトガ二回アルノデゴザイマス、ソレカラ取扱事務ニ關シテ白杵ト佐伯トノ管轄内ノ數ヲ較ベマス、佐伯ハ三百件モ多イ方デゴザイマス、然ルニ斯ノ如ク三百件モ多イ區裁判所ヲ廢シテ白杵ニ合併スルト云フハ少シモ理由ヲ認メナイノデアリマス、尙ホ且ツ地理上ノ關係カラ申シマシテモ、白杵ハ佐伯ト大分區裁判所ノ間ニ在ルノデゴザイマス、其間ニ在ッテ今申上ゲル通りニ取扱事務ノ件數モ少イ所ヲ存置シテ置イテ、多イ所ヲ廢止スルト云フノハ、誠ニ理由ノ無イコト、思ヒマス、サテ私ハ此裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案ニ付キマシテ、此名稱ノ變更ノ事ハ誠ニ紛ラハシイカラ申上ゲマセヌ、ケレドモ全國ノ區裁判所ノ中デ今一例ヲ引イテ申上ゲマシタ通り、茲ニ列舉シテアル所ノ區裁判所ヲ廢スルト云フコトハ、果シテ當ヲ得タモノデアアルカドウカト云フコトハ頗ル疑ハシイノデアリマス、ソレ故ニ今日此席ニ於テ決スルト云フコトハ早計デハナイカト思ヒマス、政府ガ區裁判所ヲ廢スル理由ハ、諸君ノ既ニ御承知ノ通りニ、交通ノ便ニ連レテ不必要ニナッタ所ヲ廢シテ經費ヲ節減スルト云フノデアリマスガ、私ガ今チヨット一例ヲ引イテ申上ケマシタ通り、甚ダ當ヲ得テ居ラス、唯其經費ノ節減ト云フコトニバカリ氣ヲ取ラレテ居ッテ區裁判所ノ廢止後ニ人民ガドレダケ困難ヲスルカ、苦痛ヲ感ズルカト云フコトニ付イテハ、餘リ注意ヲシテ居ラナイヤウニ見受ケルノデアリマス、デ此點ニ付イテ一言反對ヲシテ居ラナイヤウニ見受ケルノ管轄ハ金額又ハ物ニ關スル請求ニ付キマシテハ御承知ノ通りニ、二百圓以下ノモノトナッテ居リマスガ、其價格ニ拘ラズ取扱フ所ノ事件モ隨分ゴザイマス、又非訟事件ニ付イテ區裁判所ノ取扱フ事件ハナカ／＼頗ル大切ナモノデアリマス、又此外ニ刑事上ニ關係スル事件ニシテモ、其數カラ言ヘバ隨分多イノデゴザイマス、ソレデ今此法案ニ載ッテ居リマスル所ノ區裁判所ノ廢止ヲ行ヘバ、ドウ云フ結果ガ生ズルカト云フコトニ付イテ列舉シテ反對意見ヲ述ベヤウト思ヒマス、第一ニ廢止セラレタル區裁判所所在ノ人民ノ權利ノ保護ガ甚ダ薄弱ニナリマス、併シ一ノ裁判所ヲ廢スルト云ッテモ、他ニ區裁判所ガアリマスルカラシテ、區裁判所ヲ廢シテモ、其土地ヲ管轄スル區裁判所ガ裁判ヲスルコトニナリマス、併シ裁判ヲ仰ガウト思ヒマシテモ、容易ニ出來ヌ

ダケデモ此訴訟ヲ起スニハ不都合ナコトニナリマシテ、自然遠隔ノ土地ニ出
テ行カナケレバナラヌコトニナリマス、サウナリマス、誰シモ時間ト努力ト
ヲ厭ヒ、遂ニハ裁判ヲ見合ハスヤウナ結果ガ起ルダラウト思ヒマス、左スレ
バ取立テ得ベキ債權モ其儘ニ打遣ラレテ仕舞フ、即チ金額ガ少クテモ少ケレ
バ其マ、棄テ、仕舞フテ誰モ裁判沙汰ニセスト云フコトガ茲ニ起ル、サウナル
ト債權者ハ少カラズ損失ヲスル、此損失ハ一人一人ニ付イテ見マスレバ全ク
少額ノヤウニ見エマスケレドモ、多數ノモノヲ合算スルトキニハ決シテ少イ
トハ思ヘナイノデゴザイマス、又此債權ノ取立以外ニ刑事及豫審ニ對シテ受
クベキ損害及證人ノ旅費、臨檢等ノ損害モ隨分ゴザイマス、其上ニ政府ガ御
氣付キニナラヌ事ガアリマスガ、是ハ政府ガ御氣付キニナラヌコトハナイノ
デゴザイマセウガ、委員會ニ於テハドナタモ御質問ニナツテ居ラスシ、且又政
府委員モ御説明ニナツテ居リマセヌガ、此區裁判所ヲ廢スル爲ニ、地方デハ例
ヘバ公共團體カラ申シマスルト、即チ町村役場ノ費用ガ多クナル、其費用ハ
例ヘバ村長ガ戸籍事務ノ爲ニ區裁判所ニ出張スルトカ、或ハ其區裁判所ニ行
ク距離ガ増加シタ爲ニ、其爲ニ汽車ニ乗ルトカ、人力ニ乗ルトカ、馬車ニ乗
ルトカ云フコトデ經費モ殖エテ來マス、隨ツテ一方ニハ國庫ノ費用ハ減ズルカ
モ知レヌケレドモ、此點ニ付イテハ地方ノ人民ガ頗ル負擔ニ苦シムヤウナ場
合ガ出來ナイトモ限ラス、隨分起リ得ル事ト存ジマス、又其外ニモ警察ノ費
用モ増加セナケレバナラヌト云フ風ナコトニナリハシナイカト思ハレマス、
詰リ政府ガ國庫ノ出費ヲ二十萬圓内外節約スル爲メニ、年々澤山ノ損失ヲ國
民ガ受ケルト云フコトニナリマス、斯ノ如クナルコトハ果シテ國家ノ目的ニ
適フヤ、馳背スルヤ、必ズ馳背スルト思ヒマス、然ラバ一ニモ經費節減、二ニモ
經費節減ヲ行ツテ、最モ此必要ナル區裁判所ヲ廢止スルト云フコトニナレ
バ、是ハ個人カラ譬ヘテ見マス、金ガ要ルカラシテ食事ヲセナイ、或ハ衣
物ヲ著ナイ、最モ必要ナルモノヲ節減スル、其點カラ見マス、稍、私ノ此論
ニ近イカト思ハレマス、第二ニハ區裁判所ガ減ゼラレテ從ツテ距離モ遠クナ
ルカラシテ、訴訟ガ困難ニナル、訴訟ガ困難ニナルト地方ノ金持ガ權利ノ實
行ノ困難ヲ恐レマシテ、金ノ融通ヲスルコトヲイヤガルヤウニナリマス、是
ハ隨分地方ニ私ハアルコト、存ジマス、サウナリマス、之ガ爲ニ田舎ノ細農
即チ小農ハ種子ヲ買フ時期ニ種子ヲ買フコトノ便ヲ闕キ、又ハ肥料ヲ買フ時
ニ肥料ヲ買フコトノ便ヲ闕キ、且又農事改良等モ幾分カ其便利ヲ闕クコトニ

ナリハシナイカト思ハレマス、又銀行家トシマシテハ仕拂命令ニ付キマシテ
モ、區裁判所ガ遠クナレバ總テ困難ヲスル、金融上ニ付イテモ隨分ハ困難
ガ起リハシナイカト思ハレマス、第三ニハ通俗ニ申シマス、モグリ代言、
昔ゴザイマシタ、其モグリ代言ト云フヤウナモノガ殖エルト私ハ思フノデア
リマス、一體、權利ノ實行ガ面倒ニナツテ人々自ラ裁判所ヲ利用シナイト云フ
コトニナリマスレバ、即チ利用ノ困難ヲ感ズルヤウニナリマス、此處ニ乘
ジテ今申ス、モグリ代言ト云フヤウナ者ガ法律思想ノ薄イ地方ノ人々ヲ瞞著
シテ、詰リ金ヲ以テ此訴訟ヲ左右スルト云フヤウナコトヲ申傳ヘ、或ハ訴訟
ノ仲買ヲヤツテ地方ノ風俗人情ヲ害スルト云フヤウナコトガ隨分ハ私ハ起
ルト思フ、是ハ風教上最モ忌ムベキ點デアリマスカラシテ、此點ニ於テモ私
ハ反對ヲスルノデアリマス、第四ニ訴訟行爲以外ノ事件ニ付イテハ訴訟ノヤ
ウニ本人ガイヤナラバ訴訟ヲセヌ、ヤメルト云フヤウナ自由ノナイ義務上ノ
コトデ裁判所ニ出ナケレバナラヌコトガゴザイマス、其場合ハ義務デ出ル、
權利ナラバ之ヲ拋棄シテモ差支ナイケレドモ、義務デ出ル者ニ向ツテ區裁判所
ガ遠クナルト云フコトハ誠ニ國民ノ爲ニ氣ノ毒ニ感ジマス、第五ニハ區裁判
所ガ遠クナルト一般ノ秩序ニ影響シハシナイカト思ハレマス、例ヘバ警察ガ
近イト人民ガ亂暴セヌトカ或ハ品行ヲ慎ムト同様ニ、區裁判所ガ手近ニアツ
テ權利ノ爭ヒデモ早く訴ヘラレル、又ハ惡ルイ事ヲシテモ直チニ捕ヘラレ、捕
マヘラレテ、裁判ヲサレルト云フコトデアリマスレバ、從ツテ金ヲ借りテモ成
ルベク訴訟沙汰ニナラナイヤウニスルトカ、又刑事ノ訴ヲ起サレルヤウナコ
トヲシナイト云フノガ人情デアリマス、然ルニ區裁判所ヲ減ジテ遠隔ノ地ニ
置クト云フト、今申スヤウニ假令區裁判所ヲ減ジマシテ檢事ガ區裁判所ニ配
置セラル、ト云ヒマシテモ、ドウモ遠隔ノ地方ニ在リマス、法ノ威信ヲ國
民ニ完全ニ示スト云フコトハ出來ナイノデアリマス、サウナリマス、人民ハ
自然ニ横著ニナツテ、義務ノ不履行、即チ金ヲ借りテモ返サナイト云フ風ナコ
トガ起ル、從ツテ其地方ニハ輕微ナ犯罪ガ増加スル、ソレカラ進シテ最モ重イ
方ノ犯罪ガ増加スル風ノ傾ガ生ズルダラウト思フ、此點カラ見マシテモ餘ホ
ド注意ヲセナクテハナラヌト思ヒマス、ソレデ此法案ニゴザイマス、區裁判
所ヲ全然廢シテハナラヌトハ申シマセヌケレドモ、今申シタ區裁判所ヲ廢シ
マスルト、種々ノ弊害ガ其間ニ起リマス、トゴロデ地理上ノ關係及交通機關
其他總テ裁判ノ取扱件數ニ付イテモ、ドウモ政府ノ御調査ガ不完全デゴザイ

マス、私ハ行政財政ノ整理ヲナサルニ付キマシテ斯ノ如キ案ヲ御出シニナルノハ、現内閣ハ餘ホドノ御奮發ト感謝ハイタシマスケレドモ、其御調査ノ不完全ノモノニ向ッテハ、ドウモ賛成ヲ致スコトハ出來ナイノデゴザイマス、故ニ私ハ此法律案ニ上ッテ居リマス所ノ裁判所ヲ一ツモ廢シテハイカナイトハ申シマセヌケレドモ、今申ス通りニ法案列舉ノ區裁判所ノ大部分ハ今申上デマシタ五ツノ理由ニ依ッテ、ドウシテモ廢スベカラザル位置ニ在ルモノト私ハ信ジラレルノデゴザイマス、故ニ原案ニ賛成スルコトハ出來マセヌ、他日政府ガ十分ナル御調査ヲ遂ゲテ何人ガ見テモ無理デナイト云フ程度ニマデ御調査ガ進ミマシテ、更ニ法案ヲ提出セラレムコトヲ希望スルノデゴザイマス、或ハ修正ノ動議ヲ出シタラバ宜イガト云フ風ナ御考ノ方ガ中ニハアラレマスルカ知レマセヌケレドモ、極メテ綿密ナ調査ヲシナケレバ分ラナイモノヲ修正ヲスルトカ、或ハ其結果、兩院協議會ヲ開クト云フコトニナレバ此會期切迫ノ場合ニ於テ甚ダ不都合デゴザイマスカラ、私ハ此案ニ付イテ全部反對スル所以デゴザイマス、聊カ反對意見ヲ述ベマス

○議長(公爵徳川家達君) 松岡康毅君

○松岡康毅君 私ハ賛成演說ノ報告ヲ致シテゴザイマシタガ、段々午前中ヨリ賛否ノ御說ヲ承リマシタ、殊ニ反對側カラハ御老人モアリ少壯ナ方モアリ、凡ソ反對ヲスベキ理由ハ三方ノ述べラレタ外ニ是早餘蘊ガ無イト認メルノデアリマス、ソレカラ賛成側ニハ富井君ガ最モ詳細ニ御述べニナッテ、次ニ老友ノ久保田君ガ私ノ思フヨリ以上ノ要點ヲ、而カモ明瞭ナル御演說ヲ以テ諸君ニ御聴キニ入レラレマシタカラ、私ハ最早演壇ニ登ツテ述べマス程ノ事柄ハ一言モゴザイマセヌ、シテ見ルト賛否共ニ十分盡キタモノト存ジマスカラ、通告ヲ取消シマシテ討論終結ノ議ヲ發シマス、諸君御賛成ヲ請ヒマス

○男爵石黒忠恵君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 如何デゴザイマセウカ、通告ハ松岡君ノ取消ニ依ッテ無クナリマシタ、自然討論ヲ爲サル御方ガ無クナッタ譯ト考ヘマスカラ、別段討論終結ノ動議ヲ採決スルニハ及ブマイカト考ヘマス、……採決ニ付イテ無名投票ヲ以テスベシトスル柳澤伯爵外定規ノ賛成者ヲ得テ議長ハ申出デラレマシタ、故ニ此採決ハ無名投票ヲ以テ行ヒマス、……諸君ニ念ノ爲ニ申上デマスガ、唯今問題ト相成ッテ居ルノハ、此五案ノ第二讀會ヲ開クベキヤ否ヤ

ノ決デアリマス、ソレ故ニ貴族院規則第百十條ニ依リマシテ、此五案ノ二讀會ヲ開クベシトスル諸君ハ白球ヲ、否トスル諸君ハ黒球ヲ御投函ニ相成ルコトヲ望ミマス、同時ニ御名刺ハ必ず御忘レナク御携帶ヲ望ミマス、諸君ニ於テ御分リニ相成リマシタカ、……是ヨリ書記官ヲシテ氏名點呼ヲ行ヒマスカラ、成ルタケ御靜肅ニ願ヒマス

〔氏名點呼ヲ行フ〕

○議長(公爵徳川家達君) 投票漏レハゴザイマセヌカ、……投票漏レハナイト認メマス、是ヨリ開票イタシマス

〔書記官投票ヲ計算ス〕

○議長(公爵徳川家達君) 無記名投票ノ結果ヲ御報告ニ及ビマス、投票總數二百三十九、可トスルモノ即チ第二讀會ヲ開クベシトスルモノ百九十四、否トスルモノ即チ第二讀會ヲ開クベカラズトスルモノ四十五、故ニ本案ハ第二讀會ヲ開クトニ決シマシタ

○富井政章君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○奥山政敬君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開クベシトスル富井君ノ動議ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス、……全部同意ノ諸君ニ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス是デ第二讀會ハ終リマシタ

○奥山政敬君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○松岡康毅君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通り
テ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案ハ是デ確定イタシマ
シタ

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第六、癩病院法中改正法律案、政府提出、
衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

癩病院法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十三日

右特別委員長

男爵山内 長人

貴族院議長公爵德川家達殿

「男爵山内長人君演壇ニ登ル」

○男爵山内長人君 癩病院法中ノ改正法律案ノ特別委員會ノ結果ヲ報告イ
タシマス、委員會ハ昨日開議ノ上、審議イタシマシテ、全會一致ヲ以テ可決イ
タシマシタ、抑、本案ハ現行ノ法ニ據リマス、癩兵ガ癩病院ヘ收容サレマス
ルト、同時ニ恩給ヲ停止イタシマシテ、尙ホ家族ニハ何等ノ給與モゴザイマセ
ヌ、此改正案ニ依リマスルト、矢張り癩兵ニハ恩給ハ停止セラレマスルガ、其
家族ニ扶助料ヲ給セラレマスルノデ、ソレガ本案改正ノ要點デゴザイマス、
デ此改正ニナリマス三條ノ第二項ハ、扶助料ヲ給セラレマスル家族ノ種類、
資格、其順位、又ハ給與ヲ停止シマス……權限ヲ失ヒマス等ノ場合ハ、軍人
恩給法ニ據リマス譯デ、軍人恩給法ノ第二十八條ニハ、扶助料ガ三種ニ別レ
テ居リマス、其第三項ヲ給與セラル、ト云フコトデゴザイマス、デ癩兵ニ付
イテ優遇セラレマスル案デゴザイマスルシ、前申上ゲマシタ通り、委員會
デハ全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ、併シ誠ニ其金額ハ僅少デゴザイマシ
テ、現今、癩病院ニ收容シテ居リマス者ハ僅ニ五十一名、ソレニ對シマスル
結果トシテ増加イタシマス金額ハ、僅ニ九百六十圓餘ダサウデス、其經費ハ
癩病院ノ官制ヲ改正イタサレマシテ、五千圓ホドノ餘裕ガ生ジマス、ソレヲ

以テ支辨サレマスカラ、癩病院ノ定員ハ二百名デアリマスガ、其二百名ニナ
リマシテモ差支ハナイト云フ政府委員ノ意見デゴザイマス、此段御報告ヲ致
シマス、終ニ是ハ誠ニ單簡ナ法律案デゴザイマスカラ、讀會ヲ省略シテ御可
決アラムコトヲ希望イタシマス

○伯爵吉井幸藏君 贊成

○子爵久留島通簡君 贊成

○伯爵大原重朝君 贊成

○伯爵奥平昌恭君 贊成

○男爵村上敬次郎君 贊成

○磯邊包義君 贊成

○男爵冲原光孚君 贊成

○男爵伊藤雋吉君 贊成

○男爵關義臣君 贊成

○田島竹之助君 贊成

○男爵眞鍋斌君 贊成

「其他」贊成「ト呼フ者アリ」

○議長(公爵德川家達君) 山内男爵ノ讀會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ
請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ニ對シテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 次ノ議事日程ハ決定次第、御通知ニ及ビマス、本
日ハ是デ散會ヲ致シマス

午後二時四分散會